

委員会などの開催状況

歴史を風化させない！

平和公園（仮称）整備

議会協議会

9月8日



豊川海軍工廠跡地を平和公園（仮称）として整備することについて報告を受けました。本市の歴史を語る上で海軍工廠の存在を忘れることはできず、平和都市として発展していくためには、この歴史を風化させず、後世に語り継いでいく必要があります。

整備に当たっては、火薬庫や信管置き場など戦争遺構の保存、学習施設などの整備、園路やベンチなど一般的な公園整備が考えられています。

人権を尊重し合い、平和を愛する心が育つことにつながる平和公園（仮称）となることが期待されています。

有利な財源措置でまちづくり

新市建設計画を変更

総務委員会

9月10日



一宮町との合併時（平成18年）に策定された新市建設計画の変更について調査を行いました。

当初の新市建設計画の計画期間は27年度までとなっており、この計画に位置付けられた事業は、有利な財源措置を受けて行うことができることとなっています。この財源措置の期限が合併後10年から15年に延長されたことから、計画期間が32年度まで延長されます。これにより、当初の計画期間を超えるスポーツ公園整備（千両町）と資源化施設整備（長草町（予定））を含めて、計画に位置付けられた事業は、引き続き、有利な財源を受けて実施されます。

環境負荷を抑え、資源の有効活用を

緑のリサイクルセンター（仮称）整備

福祉環境委員会

9月10日



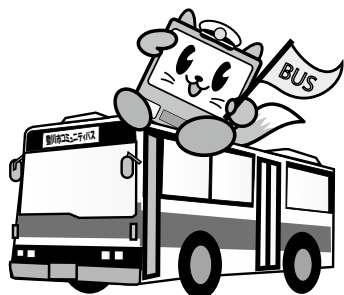
緑のリサイクルセンター（仮称）の整備について調査を行いました。

合併以前には1市4町が別々に行っていた不燃ごみ及び資源の処理について、現在でも低効率、高コストが課題となっています。この課題解消のために整備されるものです。

老朽化した不燃ごみ及び資源の選別施設の更新に加え、これまでリサイクルされていなかった刈り草や剪定枝の堆肥化やチップ化も計画されており、農業や環境に貢献することも考えられています。

整備場所は、長草町美佐々木・川向地内が予定されています。

利用しやすいバスを目指して！ コミュニティバスの検討



現在、運行されているコミュニティバスの運行計画の見直しや利用促進の取り組みは、地域公共交通会議において協議、検討が行われています。この会議の委員には、交通事業関係者、住民の代表者も含まれており、利用者目線の協議、検討がされています。今年度は、子どもたちがバスと触れ合う機会となる「夏休み路線バス探検キャラバン」の開催、1日フリー乗車券の発行（10月1日～11月30日）があり、また、夏休み小学生50円バスも引き続き実施され、利用促進に取り組まれています。

市民文教委員会

9月11日

その他に開催された委員会

- 7月 7日 政策課題調査特別委員会
東三河広域連合議会について、第2回東三河広域連合議会に関する検討ワーキングについて
- 7月 24日 政策課題調査特別委員会
東三河広域連合議会に関する意見について
- 8月 7日 政策課題調査特別委員会
東三河広域連合議会について
- 8月 8日 福祉環境委員会
26年度国民健康保険料について
- 8月 22日 政策課題調査特別委員会
第4回東三河広域連合議会に関する検討ワーキングについて
- 9月 10日 総務委員会
施設管理協会のあり方に関する見直しについて
- 9月 10日 福祉環境委員会
清掃工場長寿命化計画について
- 9月 11日 産業建設委員会
豊川市用途地域の運用方針の策定について、御津2区護岸劣化調査報告について

陳 情

陳情第8号 私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情

陳情者代表 長坂 佳子

結 果 陳情第8号は、市民文教委員会において、趣旨採択と決定。

陳情第9号 国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者代表 長坂 佳子

陳情第10号 愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

陳情者代表 長坂 佳子

結 果 陳情第9号及び第10号は、各派交渉会において「聞きおく」と決定。

※国や県に対して意見書の提出を求める陳情は、申し合わせにより「聞きおく」としています。

※「聞きおく」とされた陳情は、全議員にその写しを配布し、各会派が陳情内容により意見書や決議の発議が必要と判断した場合は、定例会の中日の前日までに案を添えて議長に申し出ることになっています。

陳情第9号及び第10号については、申し出はありませんでした。